

施策分析シート（平成30年度）

No1

施策名	市街地再開発事業等の推進	施策No	12-04	部課名	防災都市づくり部防災街づくり推進課		
				課長名	能見	内線	2850
関連部課名	防災都市づくり部都市計画課						
行政評価	分野	安全安心都市					
事業体系	政策	12	利便性の高い都市基盤の整備				

目的 荒川区の拠点となる区内駅前地区において再開発事業を推進することにより、住宅、商業、工業が混在した密集市街地を解消し、安全で快適な街を形成するとともに、駅前にふさわしいにぎわいを創出し、街の活性化を図る。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		27年度	28年度	29年度			
	生活環境の充実	3.19	3.22	3.19	お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか？		
	防災性	2.28	2.31	2.30	お住まいの地域は災害に強いと感じますか？		
	施設のバリアフリー	2.75	2.79	2.77	お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思いますか？		
標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		27年度	28年度	29年度	30年度見込み	目標値(38年度)	
	市街地再開発事業の進捗率（全地区）（％）	76	76	76	76	100	各地区（日暮里、西日暮里、三河島、南千住、町屋）の進捗率の平均

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	28年度	29年度	差額	行政収入	勘定科目	28年度	29年度	差額
		給与関係費	29,590	34,373		4,783		地方税	0
	物件費	1	1	0		国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	0	0		都支支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	4,001	0	4,001		使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0		その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	0	0	0
	賞与・退職給与引当金繰入額	1,520	6,056	4,536		行政収支差額(a)-(b)=(c)	35,112	40,430	5,318
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	35,112	40,430	5,318		通常収支差額(c)+(d)=(e)	35,112	40,430	5,318
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	35,112	40,430	5,318
貸借対照表	勘定科目	28年度	29年度	差額	流動負債	勘定科目	28年度	29年度	差額
		収入未済	0	0		0		還付未済金	0
	流動資産					特別区債	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0		賞与引当金	1,430	1,842	412
	その他の流動資産	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0
	有形固定資産	0	0	0		固定負債	19,235	27,385	8,150
	土地	0	0	0		特別区債	0	0	0
	建物	0	0	0		退職給与引当金	19,235	27,385	8,150
	建物減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0
	工作物等	0	0	0		負債の部合計	20,665	29,227	8,562
	工作物等減価償却累計額	0	0	0		正味財産	20,665	29,227	8,562
	無形固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	20,665	29,227	8,562
	建設仮勘定	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	0	0	0
	その他の固定資産	0	0	0					
	資産の部合計	0	0	0					

財務諸表に関する特徴的事項等

行政コストとして給与関係費が大きな割合を占めており、再開発の事業化に向け、権利者や関係機関との協議を進めている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>三河島駅前是人々が行き交う交通利便性の高いエリアであり、三河島駅前南地区においては、市街地再開発事業が実施されたことにより、土地の有効・高度利用が図られている。</p> <p>一方、三河島駅前北地区については、周辺に密集市街地があり、また旧真土小学校跡地を含めて低・未利用地が比較的多いなど、地域の防災性や駅前のにぎわいが不足している。</p> <p>西日暮里駅前については、区内有数の交通結節点でありながら、駅前の快適性向上やにぎわい創出に寄与するような整備が行われていない。</p> <p>また、日暮里台地を除く西日暮里駅前地域においては、オープンスペースが不足している。</p> <p>西日暮里駅前の再開発エリア内には保育施設、高齢者施設、自転車駐輪場が整備されており、再開発後もこれらの公共サービスの提供が求められている。</p> <p>準備組合を設立し、地域の防災性の向上や駅周辺の活性化など、三河島駅前地区及び西日暮里駅前地区の市街地再開発に向けた様々な支援に取り組んでいる。</p>
課題	<p>三河島駅前については、地域に大きな集客を生むような施設や地域の交流のためのオープンスペース等の整備により、駅前としてふさわしい魅力やにぎわいの場を創出させる必要がある。</p> <p>三河島駅前北地区周辺は、大部分が木造住宅密集地域であり、細街路やオープンスペースの整備、老朽建築物の建替え等を推進し、地域の防災性向上を図る必要がある。</p> <p>西日暮里駅前については、地区全体としてのにぎわいを創出するため、区民のみならず区外の人々も利用しやすい交流施設や商業施設、防災拠点となるオープンスペース等を整備する必要がある。</p> <p>現存する公共施設については、サービスを途切れさせることなく提供する必要がある。</p>
今後の方向性	<p>三河島駅前北地区及び西日暮里駅前地区において、土地の高度利用や地域の防災性向上、オープンスペースの確保、駅前の活性化を図るため、市街地再開発事業を推進する。</p> <p>三河島駅前北地区については、駅前にふさわしい魅力とにぎわいの創出を図るため、商業・業務機能を中心とした都市機能の導入を目指すとともに、区有床の中心的な施設として、新たな体育館の整備を検討する。</p> <p>西日暮里駅前地区については、区内有数の交通結節点である高いポテンシャルを生かして、近隣区や鉄道沿線エリアも商圈とする商業機能や新たな視点も含めた業務機能を追求し、地域活性化につなげるとともに、区有床の中心的な施設として、区外からの利用も想定した、集客力のある質の高いホールを整備し、文化交流の拠点を形成する。</p> <p>また、再開発エリアに現存する公共施設の機能については、再開発後のみならず再開発工事期間中においても同等以上のサービスの提供が継続できるよう民間活力の活用も含めて方策を検討する。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
30年度	31年度	
重点的に推進	重点的に推進	各地区で策定したまちづくり構想に掲げる将来像を実現するため、再開発を推進する必要がある。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		28年度	29年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
南千住地区住宅市街地総合整備事業の推進	11-01-15	1,050	3,152	-	-	継続	継続	住宅供給戸数等が計画目標に達したことから、平成27年度中に完了するとしたが、事業完了公告を行った場合、所有地の優先取得が困難となることから、当面、事業を継続することとする。
三河島駅前北地区市街地再開発事業	11-02-11	15,915	14,912	1	1	重点的に推進	重点的に推進	荒川区都市計画マスタープランに基づき、再開発事業によるにぎわいのある街づくりを推進するとともに、木造住宅が密集した西日暮里一丁目地域において、道路の整備をはじめとする防災性の向上等を図る必要がある。
西日暮里駅前地区市街地再開発事業	11-02-12	18,147	22,366	4,001	0	重点的に推進	重点的に推進	早期の事業化により、駅周辺の活性化と地域の交通処理問題や生活利便性の向上を図る必要がある。
合 計		35,112	40,430	4,002	1			